



2017-18年度 RI 会長 イアン H.S. ライスリー



2017-18年度 国際ロータリーのテーマ
ロータリーは 変化をもたらす

RI 2630 地区 岐阜東濃グループ

中津川 ロータリークラブ

「砲山」(ほうさんのきらめき) 題字・画：林 彰

ガバナー補佐訪問

本日の例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ソング＝「我等の生業」
3. ゲスト、ビジターの紹介
岐阜東濃グループ ガバナー補佐 佐藤 八郎君
4. 食事と交歓
5. 出席報告、ニコボックス発表、委員会報告、幹事報告
6. 会長の時間
7. 卓話 岐阜東濃グループ ガバナー補佐 佐藤 八郎君
8. 閉会点鐘

今後の例会予定

- 8月31日＝普通例会 / 会員増強委員会担当
- 9月 7日＝普通例会 / 情報・研修委員会担当
- 14日＝12日(火) ガバナー公式訪問/親睦委員会
3RC 合同例会に移動
11:30～恵那峡グランドホテル
- 21日＝中津川センターRC・中津川RC 合同例会
/ 親睦委員会担当
パルティールAIにて18:00点鐘 ホスト:中津川RC
- 28日＝普通例会 / 60周年実行委員会担当
- ※9月度定例理事会 13:35

中津川RC委員会行事予定

- ◎10月26日(木) 18:30～
第2回IDM 「更科」 / IDM委員会

行事予定

- ◎10月7日(土)～11月5日(日) 創立60周年記念事業
「特別展 ふるさと中津川の先人～前田青邨」の開催
- ◎10月14日(土) 地区大会 伊賀市文化会館
- ◎10月22日(日) 中津川4クラブ親睦ゴルフコンペ
ユージュリーナ中津川ゴルフクラブ 8:30

ゲストご紹介

2017～2018年度
岐阜東濃グループ ガバナー補佐

さとう はちろう
佐藤 八郎君



生年月日 昭和15年(1940年)9月21日
事業所 佐藤機械工業所 代表
多治見市田代町2-37
職業分類 機械設計
所属クラブ 多治見西RC

略 歴 1963年 日本大学 機械工学科卒業
2011年 瑞宝単光章 叙勲(調停功労)

ロータリー歴 1986年 多治見西ロータリークラブ入会
1995～96年度 第2630地区 地区副幹事
2003～04年度 クラブ幹事
2006～07年度 クラブ会長
2014～15年度 第2630地区 地区代表幹事
マルチプル ポールハリス フェロー
第2回米山功労者マルチプル

創立60周年記念事業 特別展
「ふるさと中津川の先人 前田青邨」ポスター



会長の時間 林 彰会長

ポスターに使用した前田青邨画伯の「袈裟御前」について説明される



2017年 10月7日(土)→11月5日(日)

特別展 前田青邨

中津川青邨本道山史料館

会長の時間 林 彰会長

その3 「悔い改め導く愛」

愛する夫と添い遂げるといふ袈裟が望んだささやかな願いは、永遠に叶わなかった。

その引き替えに彼女が守ったもの、それは、何物にも代え難い愛する夫と家族であった。そしてまた、一涙の想いが、こんなにも自分の事を想ってくれた盛遠（もりとお）に対してもあったのかも知れない。廉造には、愛する人への深い愛情を感じさせてくれるものであった。悲劇的な末路をたどった袈裟であるが、彼女の死は思わぬところで歴史に影響を与えた。彼女を誤殺した盛遠は悔恨の念から出家し、荒行に励み文覚（もんがく）と名乗る。のちに頼朝に亡父源義朝の髑髏（どくろ）を示し決起を説得しに行くなど新しい姿を歴史の表舞台へ現すこととなる。そこには、悲劇の死を遂げた一人の女性が、男性の行いを悔い改めさせ、再起に導くという大きな力を示していたのである。彼女がいなかったら歴史は全く違うものになっていたのかも知れないと廉造は思いを深くするのであった。

さて、「袈裟御前」に込めた廉造の深い思いを鑑賞してみよう。

うつ向き加減の幼顔に目を閉じながら、16歳の若々しい左手は決意を持って大垂髪（おすべらかし）を解き、愛する夫や家族と市井の人たちをつなぐ想いを、右手の刀が見当せんとする。廉造の描写は、今まさに断ち切られるだろう髪を照らす高灯台は、夫の直垂（ひたたれ）を見せ、あまりにも小さい炎に断たれる己の命を暗示している。半刻もすれば、右側の静寂な漠とした何もない空間の中へ、首尾よく何もかも溶けていくのだろうか。愛は差し出す命より尊く力強いという、私たち見るものに問う、敢えて袈裟の表情は無表情である。見る私たちに袈裟の心の立ち位置を押し量らせようと、16才の廉造が打ち込んだ純愛の傑作であると思う。つづく...

8月3日例会・就任挨拶



雑誌の紹介
鈴木正樹君



出席者報告
可児 力君



社会奉仕担当G理事
前野求重君



特命担当G理事
市岡孝之君



米山奨学委員長
原 満夫君



情報・研修委員長
鈴木 力君



会員増強委員長
勝野安和君



財団担当委員長
吉村庸輔君



地域活動委員長
加藤景司君

臨時理事会（紙上）開催報告

議題：理事会日程の変更について

変更前 平成29年8月31日（木）13:35～

変更後 平成29年8月24日（木）11:30～

会場の変更はありません

☆承認

第1回IDM開催報告

開催日：平成29年8月10日（木）18:30～

場所：アニーホール

多くの皆さまのご参加、ありがとうございました！



吉村敏博 IDM委員長



挨拶・林会長



乾杯発声 波多野直前会長



締めの挨拶 鶴田副会長

前回の記録 ～8月3日～

出席報告

ホームクラブ 出席率	44/70	62.86%
7/27 補正出席率	65/70	92.86%

ニコボックス

会員総数75名、出席免除者5名

★本日は先週に引き続き、理事・委員長の就任挨拶です。よろしくお願ひします。

会長・林彰君、副会長・鶴田温君、幹事・後藤大作君

★本日の例会、理事・委員長就任挨拶よろしくお願ひします。

可児 力君

★本年度、会員増強委員会委員長を拝命致しました。一年間よろしくお願ひします。

勝野安和君

★就任挨拶をさせていただきます。

社会奉仕担当グループ・理事 前野求重君

特命担当グループ・理事 市岡孝之君

★前野理事、市岡理事 一年間宜しくお願ひします。

齊藤隆君

たくさんのご申告、ありがとうございました。

財団担当委員会 報告

ロータリー寄付推進補助金ニュース (2017-8) で、当クラブの活動が紹介されました。

財団の理念である「世界でよいことをしよう」を実践し、グローバル補助金活用の好事例として、先輩方が取り組んで来た成果を共有し、将来につなげて行きたいと思いをします。以下に記事を掲載します。

日本の姉妹都市との絆、ブラジルの新生児を救う

執筆 : Vanessa Glavinskaskas 写真 : Robert Gill

<https://www.rotary.org/ja/rotarians-save-newborns-brazil>

陣痛がはじまり、妊婦はおびえています。予定日は3カ月も先。一番近い病院は48kmも離れており、生まれても体重は1,000gに満たないでしょう。

問題はもう一つ。病院の新生児集中治療室には保育器が7台しかなく、満員になると赤ちゃんを別の病院に搬送する必要があります。命をつなぎとめたとしても、両親は数カ月も長距離の病院通いを余儀なくされます。

ブラジル・リベイラバレーの病院 (Dr. Leopoldo Bevilacqua Regional Hospital) でも、多くの妊婦が同じような困難に直面しています。設備が不足すると、すでに危険な状態にある新生児をほかの病院に搬送しなければなりません。この影響は、サンパウロ州の高い乳児死亡率に表れています。

「ここには2つの現実があります。私立病院の費用を払える人と、払えない人です。払えない人は、24もの町をカバーしている州立病院まで長距離を往復しなければなりません」。Registro-Ouro ロータリークラブ (ブラジル) のプロジェクトを主導したリナ・シミズさんは、このように話します。そこでクラブは、岐阜県中津川の2つのロータリークラブとパートナーとなり、グローバル補助金プロジェクトを実施しました。ロータリアンは172,500ドル

(約1,900万円)を集め、新生児の集中治療室に保育器5台を追加。これにより、それまでの倍近い新生児の受け入れができるようになりました。2013年には新生児12名、プロジェクト完了後も毎年、新生児約220名の命を救っています。

また、換気装置5台、ビリルビン測定装置1台、ベビーベッド3台、血圧・心拍数モニター5台、新生児黄疸光線治療器1台も設置したほか、住民を対象に出産前ケアのワークショップの推進にも貢献しました。この活動は、医療サービスや出産前ケア・母乳の重要性についてあまり知らなかった遠隔地の妊婦にとって、大きな支えとなりました。中津川のロータリアンは以前、補助金で困難を経験したことから国際活動の支援を断念していましたが、今回の経験が大きな転機となりました。この変化を導いたのは、レジストロ市と中津川市の「姉妹都市」提携です。

「これは当初、ブラジルの別のクラブのプロジェクトだったのですが、資金パートナーを探すだけで5年も要していました」とシミズさん。

「私たちは3年で実行できました」双方のロータリアンは、定期的に交流して友好を深めてきました。

だからこそ日本のロータリアンも、自分たちの資金が有効に使われると確信できたのでしょう。日系人で日本語を流暢に話せるシミズさんの存在も、信頼関係とコミュニケーションの構築に大きく寄与しました。

ここには37年かけた友情と絆がある。中津川ロータリークラブの原満夫さんは、そう述べました。

(財団担当委員会 委員長 吉村 庸輔)

移動例会 花火大会・おいでん祭



美濃工業



吉川工務店



マルヤマグループ



中央物産



十六銀行



中津川商工会議所女性会

情報・研修委員会 開催報告

社会奉仕委員会 開催報告

【新会員研修会】

開催日：平成 29 年 8 月 3 日（木）18：30～
場 所：チャイニーズ勝宗
出席者

- 《担当委員会》鈴木 力委員長、原 満夫委員（PP）
鈴村正樹委員（PP）
- 《出席義務者》佐藤 均君、光岡要次郎君、谷口勇敬君、
木村倫典君、近藤直樹君、松田幸博君、小縣 一夫君
- 《執行部》鶴田 温副会長、後藤大作幹事
三宅正朗情報・研修担当G理事

内容：①ロータリーの歴史・会員の義務・日本のロータリーの先駆者・ロータリー用語について
②過去 10 年間の出席率と実態
③クラブ皆出席算定について
④出席率向上のお願い
⑤メーキャップについて
(情報・研修委員会 副委員長 鶴田 温)



会長代理挨拶
鶴田 温副会長



講師
原 満夫PP



真剣に聴講する新会員の皆さん



鈴木 力委員長を囲んで懇談中

【理事研修会】

開催日：平成 29 年 8 月 8 日（火）18：30～
場 所：チャイニーズ勝宗
出席者

- 《担当委員会》鈴木力委員長、原 満夫委員（PP）
- 《執行部》鶴田 温副会長、後藤 大作幹事
- 《出席義務者》安藤正樹理事、佐藤好哉理事、前野求重理事
三宅正朗理事

内容：点鐘、決議 23-34、クラブ理事会の重要性、クラブの奉仕活動は戦略計画的に進められているか、I Serve の究極にある職業奉仕など理事として知っておかなければならぬ事項について詳しく解説いただき、さらに過去 10 年間の出席率と実態を基に、例会・委員会、行事等への出席の重要性と出席率をあげるためにはどうすべきかなど、幅広くご教示をいただきました。



原 満夫 PP には、新会員研修に引き続き講師を務めていただきました。ありがとうございました。

【坂下高校 出前講座 反省会】

開催日：平成 29 年 8 月 18 日（金）18：30～
場 所：チャイニーズ勝宗
出席者

- 《担当委員会》前野求重委員長、酒井康孝副委員長
嶋崎兼之委員
- 林 彰会長、鶴田 温副会長、後藤大作幹事
三宅正朗会報発行委員長



委員会の皆さま、講師の皆さま お疲れ様でした！

第 2 回 60 周年実行委員会・委員長会議 開催報告

開催日：平成 29 年 8 月 17 日（木）18：00～
場 所：チャイニーズ勝宗
出席者

- 《執行部》林 彰会長、後藤大作幹事
- 《60 周年実行委員会》嶋海申明実行委員長
市岡孝之副実行委員長
- 《式典委員会》鶴田 温委員長
- 《記念事業委員会》佐藤好哉副委員長、市川誠副委員長
- 《国際交流委員会》桂川邦俊委員長
- 《記録委員会》三宅正朗委員長

議題：創立 60 周年記念事業の進捗状況について

- ・特別展「ふるさと中津川の先人～前田青邨」の開催
- ・三重 RC 再調印交流記念事業
- ・青少年育成事業の開催
「大相撲巡業中津川場所と青少年育成」
- ・創立 60 周年記念式典・祝賀会の開催
- ・創立 60 周年記念誌の発刊と記録の保全



友愛の席 梅ゼリー 松月堂

梅酒の味わいともちっとした食感の梅ゼリーをお楽しみください。



他クラブのご案内

- 中津川センター＝8月28日（月）特別休会
9月11日（月）12日へ移動
- 恵 那＝9月5日（火）10:00 点鐘 企業訪問
セントラル建設（株）
- 瑞 浪＝9月4日（月）12:30 点鐘 ガバナー公式訪問
8日（金）からの移動
- 多治見＝8月30日（水）3RC 合同ガバナー公式訪問
8月31日 30日の振替休会
- 多治見西＝8月30日（水）3RC 合同ガバナー公式訪問
- 多治見パワースタイル＝8月30日 3RC 合同ガバナー公式訪問